



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6330 URL <http://www.toyo-eng.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中尾 清  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 三代川 康雄 (TEL) 047-454-1521  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	304,039	38.9	△1,525	—	1,434	△70.4	△1,001	—
28年3月期第3四半期	218,840	2.8	4,702	—	4,845	—	2,642	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,367百万円(△83.2%) 28年3月期第3四半期 8,118百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△5.22	—
28年3月期第3四半期	13.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	319,081	51,633	16.2
28年3月期	321,836	51,036	15.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 51,559百万円 28年3月期 50,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

29年3月期の期末配当予想につきましては、未定としております。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	450,000	50.1	0	△100.0	1,000	△74.2	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	192,792,539株	28年3月期	192,792,539株
29年3月期3Q	1,100,051株	28年3月期	1,089,256株
29年3月期3Q	191,699,647株	28年3月期3Q	191,709,955株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 受注実績	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業の生産活動や輸出の持ち直し、雇用・所得環境の着実な改善を背景に緩やかな回復基調にはあるものの、力強さを欠く状況が続いております。また、世界経済も弱含みながら緩やかな回復が続いておりますが、米国新政権下の保護主義的な経済政策や金融政策の動向、為替変動、原油価格の低迷、英国のEU離脱問題などの影響により、日本経済および世界経済とも先行きが不透明な状況が続いております。

プラント分野においては、アップストリーム(産油・産ガス国におけるエネルギー開発・各種関連設備)への設備投資は抑制された状態が続いており、また、ダウンストリーム(石油化学プラントや化学肥料プラント等)への設備投資においては、米国、ロシア、中央アジア、イラン等において底堅い需要があるものの、原油価格低迷の長期化や世界経済の先行き懸念の増大等により最終投資判断が見送られるなど厳しい状況にあります。インフラ分野では、国内において、電力自由化を背景とした発電所等の設備投資が続いており、また、海外においても、東南アジア等で電力需要は増大しており今後も安定的な設備投資が見込まれます。資源エネルギー分野では、既存油田の改修等のサービス業務など、将来の資源開発に向けたソフト業務の需要がでてきております。

こうした状況のなか、当第3四半期連結累計期間の実績は、次のとおりとなりました。受注高923億円(前年同四半期比73.6%減)、売上高(完成工事高)3,040億円(前年同四半期比38.9%増)、営業損失15億円(前年同四半期は営業利益47億円)、経常利益14億円(前年同四半期比70.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失10億円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益26億円)となり、前年同期比では増収減益となりました。

営業損失の計上は、米国向けエチレン製造設備プロジェクトにおいて、工事コストが大幅に増加し、収支が悪化したことによるものです。同プロジェクトは、昨年春以降地盤の問題で杭工事の手直しが相当量発生し、当該対応工事を進めておりましたが、本年1月に杭工事の問題がほぼ見通せる状況となり、また、プロジェクト全体の設計が固まった状況となったことを受け、工事スケジュールと工事数量の見直しを行い、今後にかかるコストを改めて厳格に精査した結果、杭工事関連の追加コストのほか、工事数量の増加によるコスト、および工期遅延防止と工事管理体制強化のためのコストの大幅な増加を認識するに至ったものです。これら損失コスト発生に対しては、その根本原因を早期に究明し対応するとともに、問題そのものの発生を減らすためのリスクの予見や、構造改革、品質管理の徹底などの抜本的対策に全社を挙げて取り組んで参ります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、未成工事支出金が33億円、未収入金が21億円それぞれ増加した一方、現金預金が142億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から27億円減少し、3,190億円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が206億円増加した一方、未成工事受入金が154億円、持分法適用に伴う負債が92億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から33億円減少し、2,674億円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純損失10億円を計上した一方、その他の包括利益累計額合計が23億円増加したことなどにより、前連結会計年度末から5億円増加し、516億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の決算発表時に公表した業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました、「平成29年3月期通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	126,815	112,563
受取手形・完成工事未収入金等	78,261	79,517
有価証券	998	1,043
未成工事支出金	54,418	57,744
繰延税金資産	3,536	3,585
未収入金	12,535	14,646
その他	4,925	9,909
貸倒引当金	△1,601	△511
流動資産合計	279,889	278,500
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	16,299	16,049
機械、運搬具及び工具器具備品	5,274	4,848
土地	6,944	6,710
リース資産	197	78
建設仮勘定	6	13
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,735	△15,335
有形固定資産合計	12,986	12,364
無形固定資産		
のれん	5	3
その他	1,893	1,467
無形固定資産合計	1,898	1,471
投資その他の資産		
投資有価証券	21,470	21,756
長期貸付金	4,575	4,575
繰延税金資産	1,168	927
その他	4,502	4,111
貸倒引当金	△4,654	△4,626
投資その他の資産合計	27,061	26,745
固定資産合計	41,946	40,580
資産合計	321,836	319,081

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	85,653	106,282
短期借入金	13,793	9,264
未払法人税等	1,928	583
未成工事受入金	112,994	97,497
賞与引当金	724	433
完成工事補償引当金	67	53
工事損失引当金	1,404	7,247
為替予約	7,316	4,479
その他	10,021	9,464
流動負債合計	233,905	235,305
固定負債		
長期借入金	18,764	21,571
リース債務	52	43
繰延税金負債	835	2,525
退職給付に係る負債	5,732	5,578
関係会社事業損失引当金	458	586
持分法適用に伴う負債	9,288	-
その他	1,762	1,837
固定負債合計	36,894	32,142
負債合計	270,799	267,447
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	17,656	10,732
利益剰余金	11,433	16,589
自己株式	△436	△439
株主資本合計	46,852	45,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,862	5,362
繰延ヘッジ損益	△4,761	△1,328
為替換算調整勘定	4,936	2,334
退職給付に係る調整累計額	87	110
その他の包括利益累計額合計	4,124	6,478
非支配株主持分	58	73
純資産合計	51,036	51,633
負債純資産合計	321,836	319,081

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
完成工事高	218,840	304,039
完成工事原価	199,792	292,768
完成工事総利益	19,048	11,271
販売費及び一般管理費	14,345	12,796
営業利益又は営業損失(△)	4,702	△1,525
営業外収益		
受取利息	444	670
受取配当金	180	283
為替差益	1,902	92
持分法による投資利益	-	988
貸倒引当金戻入額	425	1,095
雑収入	279	350
営業外収益合計	3,233	3,480
営業外費用		
支払利息	255	258
持分法による投資損失	2,056	-
雑支出	778	262
営業外費用合計	3,090	520
経常利益	4,845	1,434
特別利益		
投資有価証券売却益	826	-
関係会社株式売却益	880	-
特別利益合計	1,706	-
税金等調整前四半期純利益	6,552	1,434
法人税等	3,933	1,542
過年度法人税等	-	825
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,618	△933
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△24	68
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,642	△1,001



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,618	△933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,105	1,499
繰延ヘッジ損益	△86	3,415
為替換算調整勘定	△1,281	△2,616
退職給付に係る調整額	△150	23
持分法適用会社に対する持分相当額	3,912	△21
その他の包括利益合計	5,500	2,300
四半期包括利益	8,118	1,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,136	1,352
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループはEPC事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 4. 補足情報

## (1) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における当社および当社の連結子会社の受注実績は次のとおりであります。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	海外					
	化学肥料プラント	39,514	1,531	41,045	12,388	30,121
	石油化学プラント	373,482	216,628	590,111	90,131	505,752
	石油精製プラント	64,078	15,698	79,777	55,410	20,782
	エネルギー関連プラント	21,508	74,392	95,901	14,352	81,571
	一般製造設備関連	2,050	1,034	3,084	2,106	700
	その他	34,462	9,154	43,616	16,816	27,606
	小計	535,096	318,439	853,536	191,204	666,533
	国内					
	石油化学プラント	3,117	1,720	4,838	1,347	3,167
	石油精製プラント	1,157	6	1,163	6	1,156
	エネルギー関連プラント	114,235	21,009	135,245	18,697	116,548
一般製造設備関連	2,368	2,206	4,574	1,787	2,683	
その他	3,028	6,807	9,835	5,796	3,902	
小計	123,908	31,750	155,658	27,636	127,458	
合計	※36,930 659,005	350,189	1,009,194	218,840	※24,378 793,992	
当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	海外					
	化学肥料プラント	105,091	2,244	107,336	11,595	89,417
	石油化学プラント	492,204	5,284	497,489	177,129	315,658
	石油精製プラント	17,525	17,310	34,835	24,064	9,183
	エネルギー関連プラント	73,404	48,244	121,648	42,115	78,985
	一般製造設備関連	110	827	938	151	764
	その他	23,072	2,209	25,281	5,617	19,042
	小計	711,409	76,120	787,529	260,672	513,051
	国内					
	石油化学プラント	2,503	650	3,154	2,054	1,099
	石油精製プラント	1,157	1	1,159	3	1,155
	エネルギー関連プラント	104,010	1,124	105,134	34,701	70,433
一般製造設備関連	1,598	1,649	3,247	86	3,161	
その他	2,387	12,841	15,229	6,521	8,708	
小計	111,657	16,268	127,925	43,366	84,558	
合計	※△9,392 823,066	92,388	915,455	304,039	※△35,478 597,610	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等は含まれておりません。
- 2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第3四半期連結累計期間2,115百万円、当第3四半期連結累計期間△17,331百万円)を含んでおります。
- 3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による調整分(前第3四半期連結累計期間1,523百万円、当第3四半期連結累計期間3,525百万円)を含んでおります。
- 4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示しております。